



ぎふ市青少年武道大会 (令和4年7月3日)

剣道・空手・柔道の部が行われ
白熱した試合が繰り広げられ
ました。

【主な内容】

令和4年度補正予算	2	市民の声	11
委員会レポート	5	議会だよりクイズ	12
一般質問(9人が登壇)	6		

どえな予算のあとと？



キク

郷ノ浦町商店街駐車場補修事業 2,100万円 増額

本施設は、郷ノ浦町を訪れる方が利用する駐車場であり、施設を点検した結果、劣化が激しかったため、補修工事を実施する。

●事業内容

将来的な補修費用等も考慮し、中央橋駐車場を引き続き存続させるため、同駐車場の補修工事を実施した後、他の3か所の駐車場は立入禁止工事を行い、施設の集約化を図るものとする。今回、中央橋補修工事の詳細設計が完了したため、全体工事費を計上する。

- ・ 駐車場補修工事 一式 2,100万円

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業 378万5千円 延長

新型コロナウイルス感染症の長期化による生活困窮者世帯の新たな就労による自立を支援する。

●事業内容

総合支援金の再貸付終了などにより、生活が困窮する世帯の就労による自立を支援するため「自立支援金」を支給する。新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、受給対象者の範囲や申請期限の延長に対応するものである。

- ・ 申請期限：令和4年8月末（受給期限：令和4年11月末）
- ・ 支給金額：単身世帯 月額6万円、2人世帯 月額8万円、3人以上世帯 月額10万円

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 7,891万1千円 継続

コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、生活・暮らしを支援する観点から、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給する。（未支給世帯への対応）

●事業内容

- ①住民税非課税世帯給付金（令和3年度分又は令和4年度分住民税均等割非課税世帯）
- ②新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変世帯給付金
 - ・ 申請期限：（令和3年度分と家計急変）令和4年9月末、（令和4年度分）令和4年11月末
 - ・ 支給金額：1世帯当たり10万円

保育所費 1億7,265万8千円 新規

民間による「認定こども園」の開設により、これまで以上に延長保育事業・一時預かり事業・子育て支援事業・送迎車両事業等の様々な保育サービスの提供が可能となり、子育て世帯の多様なニーズに対応するため、施設整備費を支援する。

●事業内容

民間による「認定こども園」開設に対して、施設整備費の一部を補助する。

交付先：社会福祉法人 北串会（長崎県雲仙市小浜町）

定員：70名

総事業費：2億5,848万円

交付基準額：（保育園） 2億484万2千円 ・ （認定こども園） 2,537万円

補助率：国1/2・市1/4

交付金：国（保育園） 1億242万1千円 ・ （認定こども園） 1,268万5千円

市（保育園） 5,121万円 ・ （認定こども園） 634万2千円

水道基本料金の減免による市民生活支援事業 6,198万3千円 新規

コロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減を図るために必要な支援を行う。

●事業内容

水道使用料にかかる基本料金1件当たり月額640円を減免する。

- ①減免金額 水道基本料金の額 640円/月（一般家庭等）
- ②対象期間 8か月（令和4年8月～令和5年3月請求分）
- ③対象者 公官庁をのぞくすべての水道契約者



燃料油価格高騰に伴う観光需要喚起対策事業 4,760万円 **新規**

コロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けた本市経済の回復を図るため必要な支援を行う。

●事業内容

- ①プレミアム付き宿泊券発行事業（個人向け）
 - ・コンビニでお得な「壱岐プレミアム付き宿泊券」を発行・販売⇒補助額等 3,360万円
- ②ツアー造成支援事業（団体向け）
 - ・宿泊及び観光バス利用を伴う団体旅行の造成・送客を支援⇒補助額等 1,040万円
- ③教育旅行燃料油価格上昇支援事業（教育旅行向け）
 - ・教育旅行で来島する児童・生徒に対して、燃料油価格上昇分（3ゾーンを超える部分）を直接支援⇒補助額等360万円

令和4年度 補正予算

一般会計の5～7月補正予算額計	6億5,183万4千円
特別会計の5～7月補正予算額計	43万7千円
一般会計+特別会計補正後の予算額合計	314億6,564万9千円

○令和4年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	5月補正予算額	6月補正予算額	7月補正予算額	補正後予算額合計
一般会計	22,390,000	76,036	403,915	171,883	23,041,834
特別会計					
国民健康保険	3,695,424		437		3,695,861
合計	8,423,378		437		8,423,815
一般会計・特別会計の合計	30,813,378	76,036	404,352	171,883	31,465,649



意見書を提出しました。

米の需給安定を図るため「水田活用の直接支払交付金」による 転作支援措置に関する意見書

(要約)

令和4年度予算の「水田活用の直接支払交付金」について、産地交付金による飼料用米等への転作支援の加算措置を原則廃止するとともに、今後5年間に一度も水張りを行わない農地を令和9年度以降交付対象外とする等の見直しが実施されることとなっている。

本地域の高収益作物への転換については、第9次営農振興計画が令和3年に策定されたところであり、現在、その取り組みを始めた矢先にある。

本地域は、長崎県を代表する水田地帯であるが、集落合意を基本とした集落営農を中心に、当該国施策を活用し、農地の荒廃を防いできた。

さらに、転作田については圃場を固定し、飼料作物を中心に作付を行ってきた。

しかし、集落営農の経営継続を図るためには、今後、中山間地域の圃場についても、高収益作物への転換を図ろうとしているが、乾田化して高収益作物が定着するまでには、相当の年数を要する状況にある。

このような本地域の実情を考慮いただき、今回の見直し内容である「今後5年間に一度の水張り要件」について、その延長緩和をお願いするとともに、高収益作物への転換に対するさらなる支援強化を強く求めるものである。

よって、壱岐地域の特性に配慮した転作支援措置を講じられるよう強く要望する。

《提出先》

農林水産大臣、長崎県農業再生協議会会長

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
6月	議案第28号	令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第2号)	省略	6/9	可決
	報告4号	吉岐市税条例の一部改正に係る専決処分の報告について	—	6/13	報告済
	報告5号	吉岐市国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告について	—	6/13	報告済
	報告6号	損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告について	—	6/13	報告済
	報告7号	令和3年度吉岐市一般会計補正予算(第18号)の専決処分の報告について	—	6/13	報告済
	報告8号	令和3年度吉岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/13	報告済
	報告9号	令和3年度吉岐市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/13	報告済
	報告10号	令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の報告について	—	6/13	報告済
	議案第29号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画(変更)の策定について	産業建設	6/23	可決
	議案第30号	令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第3号)	予算特別	6/23	可決
	議案第31号	令和4年度吉岐市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	総務文教厚生	6/23	可決
	要望第1号	地球温暖化防止のために松崎新田に太陽光パネル設置の要望	産業建設	6/23	不採択
	発議第2号	米の需給安定を図るため「水田活用の直接支払交付金」による転作支援措置に関する意見書の提出について	省略	6/23	可決
	7月	議案第32号	損害賠償の額の決定について	省略	7/5
議案第33号		損害賠償の額の決定について	省略	7/5	可決
議案第34号		令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第4号)	省略	7/5	可決
議案第35号		令和4年度吉岐市水道事業会計補正予算(第1号)	省略	7/5	可決

●賛否(賛成、反対)のあった議案

○…賛成 ×…反対

議案名番号	森	樋	武	山	中	山	植	清	赤	音	小	鷺	中	市	土	賛	反	結果
	俊	口	原	口	原	川	村	水	木	嶋	金	瀬	田	山	谷	成	対	
議案第30号 令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第3号)	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	12	3	可決
議案第34号 令和4年度吉岐市一般会計補正予算(第4号)	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	1	可決

豊坂敏文議員は議長のため採決には入りません。

議案第30号 <<反対討論>>

●認定こども園の新設に関わる予算について、子どもと保護者が喜ぶ保育所を願っているが、不安や心配、子育てサービス低下を招くことになると考えて反対する。

問題の第1は、へき地保育所5か所にいる60人を超える子どもが、閉所によって今まで通り安心して他の保育所に通えるか。保護者がこれまで以上に安心して働き続ける環境を広げることになるのか疑問である。今まで以上に遠くへ預けることになると、サービスの充実には繋がらない。預けられないと仕事を辞めることにもなる。

第2は、立地環境の面で問題が多い。特別警戒区域の直下であり、土留コンクリートの必要性がある。極めて交通量が多く、朝夕の保護者の送迎が大変危険である。子ども達が楽しく遊ぶ屋外遊戯場が狭いことである。

第3は、保護者のニーズに関して十分な検討がなされていない。車の所有率が極めて高い吉岐でバスでの送迎や朝7時から夕方7時までの保育サービスが保護者ニーズであるか疑問である。

以上の3つの問題から、保護者の皆さんが造って喜ぶものにならないと考える。県に認可権があるから、民間が建設するから、市は何もできない、何も言えないとするのではなく、保護者の声を聞いてきちんと造るべきである。人口減少をいかに食い止めるかが問われているとき、今後に繋がる重大な事業である。早急な建設に進むべきでない。

●老朽化が進み、在園者率が低いまま稼働している既存の保育環境を新しくする取組については重要な意義がある。しかし第2期吉岐市子ども・子育て支援事業計画の推進やその進捗状況について、吉岐市子ども子育て会議への報告や協議を怠った事実は不当である。

2つ目に、本来は公募によって吉岐島内外からの民間保育事業者の参入機会を保障する努力を市が怠った事実はある。国の予算が内示されたから、許認可権は県だから市は何も言えないと、議案上程の直前の説明で議決を迫られる議会は市民の声も届けられない。

仮に今回の補正予算が可決されたとしても、その執行前に第2期吉岐市子ども・子育て支援事業計画のPDCAサイクルそのものの根本的な見直しや今後の保育事業者等の選定における、透明性の確保など政治倫理条例及び自治基本条例に照らした、諸計画や事業の推進について強く求める。保護者や小規模事業者への早急な説明と対策は必須であり、住民説明会の実施も強く要望する。大人の都合で子どもたちとその保護者が振り回されないで済む市政運営を期待している。

議案第34号<<反対討論>>

水道基本料金減免による市民への支援事業は、今必要な支援として歓迎である。しかし、観光需要喚起事業のプレミアム付き宿泊券は、島外の観光客が利用し、事業の委託料は860万円。また、ツアー造成支援の補助金1040万円は旅行会社にいく。市民の今の困窮を支援する事業ではない。

牛の値は下がり、肥料・飼料代は上がり、水稻への補助金も削減された。漁業の燃油代は大幅に上がり、諦めて漁に出ない事態である。物価高騰に苦しむ市民への直接の緊急支援が必要。残している予算1億円余で市民、農業漁業を支援する事業を早急に求める。



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

6月会議で付託された議案1件について審査し、原案のとおり可決した。

産業建設常任委員会

6月会議で付託された議案1件については可決、要望1件については不採択とした。

【委員会意見】

要望第1号：地球温暖化防止のために松崎新田に太陽光パネル設置の要望

再生可能エネルギーを活用した地球温暖化防止対策の手段として、太陽光パネル設置による二酸化炭素の排出削減の必要性は十分理解しており、吉崎市としても今後、推し進めていくべきである。

しかし、本要望の太陽光パネル設置先である松崎新田は、付近に発電した電力を利用する公共施設が無いこと、また大雨の際には水没する場合があるなど、太陽光パネルを設置する場所としては適当ではなく、本要望は不採択とする。

今後、国による地球温暖化防止対策に関連した財源の確保が見込まれる場合は、その好機を逃すことのないよう、議会としても執行部への働きかけを行っていく。

予算特別委員会

6月会議で付託された議案1件について審査し、原案のとおり可決した。

【委員会意見】

3款民生費2項児童福祉費4目保育所費の認定こども園施設整備費補助金については、期間が限られていたとはいえ、手続きを進める上で住民及び議会への説明が不足している。少子化の中で子育て支援は最優先に取り組まなければならない問題であるからこそ、市民と議会への意思疎通を十分に図るべきである。今後、行政の進め方を丁寧に行っていくこと。





一般質問

9人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によってことなります。
 ※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



鵜瀬 和博 議員

質問 ウィズコロナにおける商工振興支援を

答 島内経済状況を注視し、優先順位を考慮して対応する

鵜瀬 近日、新型コロナウイルス感染者も減少。これまでの事業者への各種個別の支援策に加え、商工会や商店街、事業協同組合、実行委員会等の面の支援に移行し、地域限定商品券発行やスタンプラリー、食べ歩きなど、ウィズコロナにおける各地域、商店街の特色を生かした賑わい事業の支援を。

企画振興部長 民間での取組支援は意義がある。限られた予算の中で状況を注視し、市民生活や経済支援等優先順位などを考慮し、事業実施を検討する。

鵜瀬 長崎県コロナ対策飲食店認証制度の認証店キャンペーンが9月30日まで実施中。各地域の賑わい事業として活用しては。

企画振興部長 認証店を増やす取組と利用率向上に努めていく。

治水事業とウクライナ侵攻による影響の対策を

鵜瀬 5月は晴天が続き、水不足が心配。浄水場及び農業用水の現状と対策は。関係機関による渇水対策会議を設置し、対応すべき。

建設部長 上水道水源ダムの貯水率は、6月15日現在、74.8%。貯水率75%で節水広報、70%で渇水対策会議、65%で渇水対策本部を設置。

農林水産部長 農業用ダムは、梅ノ木ダム73.9%、当田ダム27.9%、大清水ため池59.1%。今後の対策として県単独干害応急対策事業の補助対象の適否に関わらず、市単独事業での対応を考えていく。



梅ノ木ダム

鵜瀬 ロシアによるウクライナ侵攻等により、飼料、肥料や資材の高騰が農業経営を圧迫。早急に支援策を策定すべき。

農林水産部長 地方創生臨時交付金約1億7,401万円配分。今後各分野で迅速かつ効果的に優先順位をつけて実施する。

市長 市の一般財源を活用してでも一次産業を守っていく。



市山 繁 議員

質問 物価の高騰による 学校給食の対策について

答 食材費の保護者負担の軽減に臨時交付金を活用する

市山 急激な物価の高騰に対する緊急経済対策として軽減策が盛り込まれて、全国の教育委員会へ緊急対策費で確保される財源を充て、保護者の負担を軽減する地方創生臨時交付金を拡充した。物価高騰対応分としての財源が創設されているが教育委員会への通達について。

教育次長 令和4年4月26日、関係閣僚会議が開催され、物価高騰等総合緊急対策がまとめられた。地方創生臨時交付金を活用し、高騰する食材費の負担を支援し、保護者負担を軽減し、学校給食の円滑な実施を行う。

杵岐市消防団全国消防操法大会出場の功績に、 勇姿のモニュメント像の建立(造立)について

市山 消防組織の消防団員として地域住民の安心

安全に活躍し、消防消火の基本である消防操法全国大会出場、優勝し全国へ杵岐市消防団の名声を高めた功績は偉大であり、誇りである。その功績を称え、団員の士気向上と市民に顕彰する。令和5年は市政20周年の節目の記念事業としてモニュメント像の建立(造立)を提言する。造形は操法大会のメインである、選手の放水の勇姿と、火消のシンボルである纏まとを振るう姿の像が望ましい。建立場所は杵岐市消防団出初式式典が開催されている杵岐の島ホールのの広場が適地と思うのでご検討を。

消防長 杵岐市消防団は、幾度となく全国消防操法大会に出場し、毎回優秀な成績を取るとともに杵岐市消防団、ひいては杵岐市の名声を全国に轟かせるなど輝かしい功績を残してきた。消防団の功績を後世に残すことは大変重要であり、議員意見を基に各関係機関と協議しながら検討したい。

市長 消防団の功績は努力の賜物であり、敬意を表する。市政20周年に向けた各委員会も予定されているので議題に上げたい。現時点でどうするかは保留させていただきたい。



植村 圭司 議員

質問 農業振興のため新 補助制度を

答 意欲高まり前向きなメニューで実行したい

植村 杵岐の農業は、農家高齢化、担い手不足、肥料等材料資材の高騰、子牛価格の下落、転作金の先行き不透明など問題山積。基幹産業である農業の今後の振興策は。

農林水産部長 指摘のとおり課題を十分認識。第3次杵岐市総合計画、県第3期長崎農林業農山村活性化計画、JA 杵岐市の第9次営農振興計画は、一致した方向で重点的な取組を示しており、関係機関等で調整連携を図っていく。国県の各種施策を積極的に活用しながら、産地強化、担い手育成、地域活性化に向け、関係機関と連携する。

植村 新規就農は大変なので、JAも「初期投資の抑制」「人材確保」に重点を置いている。新潟県胎内市の事例だが、農業の持続的発展や担い手育成を目的に「創意工夫を持つ取り組み等」に、

経費を補助する制度がある。例えば、6次産業化や販路拡大、スマート農業の推進、新規振興作物の推進などに最大50万円補助している。杵岐でもどうか。6次産業化は難しい面もあるので、農商工連携でも構わないと思う。

農林水産部長 提案のアイデアを今後の施策に生かしていきたい。研究する。

植村 杵岐市農業の方向性は、はっきりしている。加速する、容易に進めるために補助金は必要だ。

市長 提案のような、農業に対する意欲が高まる、前向きになる補助金は、当然のごとくいろんなアイデア、メニューで実行したい。



自動操舵(直進アシスト)トラクター



清水 修 議員

質問 若者の人材確保のため定住促進奨学資金償還支援を

答 制度の創設を検討する

清水 日本全体が人口減少の人手不足になり、若者の人材確保についてどこの自治体も好条件の仕組みで確保に努めている。若者の負担となる奨学金返済支援について、県内でも定住促進奨学資金償還補助金の取組が見られるが吉崎市でも検討できないか。

企画振興部長 本市ではふるさと就職支援事業や地域包括ケア人材確保支援事業による看護師等の専門職人材確保の成果を上げている。この提案は職種を問わない移住支援策と受けとめ、県下の実績や効果を検証し、制度創設を前向きに検討したい。

教育長 本市の奨学金貸与条例では返還金の一部補助について触れていないので、別枠での制度化が適切だと考える。企画振興部と連携しながら若

者の償還補助支援制度の創設について協議していきたい。

観光振興について

清水 「観光の“復幸”」～その視線の先を目指して～を掲げての第4期観光振興計画について3点伺う。①このスローガンの考え方、②その実現に向け何が一番大事な取組となるか、③満足度やリピーターの獲得には自然環境整備が不可欠だが、高齢化が進む中では大変厳しい。まちづくり協議会との連携を深める手立てを検討すべきでは。

企画振興部長 ①長引くコロナ禍は観光需要を激減させ、個人旅行や分散型観光等、ワーケーションやオンライン観光など大きな転換が見られる。市民一体となった着実な取組を進めることで地域経済を活性化させ市民に幸せをもたらす計画である。②関係事業者との連携強化と市民全体の機運の醸成に努めながら、1人でも多くの来島者を増やすこと。③観光地の維持整備については現状の管理体制が最適と考えるが、地域の特性を考えながら連携を深める。



音嶋 正吾 議員

質問 徴収体制の見直しは

答 リスクを伴い困難である

音嶋 従来の集合税徴収方法が改定をされた。市民（高齢者）の方から「なぜ前もって事前に周知を図ってからしないのか」というご意見があった。何らかの方法で見直しができないのか。

市長 29の自治体と電算システムを共有する関係上、吉崎市独自で従来の集合税徴収方法が出来なくなった。

音嶋 普通徴収においては税務課職員による徴収吏員を見直し、徴収吏員を増員した体制は出来ないか。

市長 税の徴収を職員多数で実施することは、リスクを伴う。税徴収には高度な知識が必要であり、困難である。

音嶋 吉崎市の潜在力を活かした一次産業、特に

農業を産業の核とした産業基盤の整備を強力に推進すべき。SDGsに重点を置いた、軸足の置き方が曖昧であり、効果的な産業振興が不十分である。

市長 吉崎市総合計画が鏡であり、計画に照らし合わせて事業を展開している。



◀ 第3次吉崎市総合計画



第3次吉崎市総合計画▶
(概要版)



樋口 伊久磨 議員

質問 沓岐市が所有する土地の有効活用について

答 使用可能な市有施設は市HPに掲載

樋口 現在、沓岐市が所有する土地、建物等の未利用財産を有効活用するため、積極的に広報をする必要がある。市民や全国に向けて、あらゆる媒体を使い、周知を行うべきと考える。

企画振興部長 現状は大きなスペースではなくテレワーク的な比較的小さなスペースでも事業展開が出来る企業の誘致が主流。企業進出を検討されている企業に対しては市長によるトップセールスを行うなど誠心誠意の対応を心掛け、企業のニーズに出来るだけ応えられるよう努めている。企業誘致の観点から、使用可能な市有施設については、掲載を考える。

樋口 税の優遇等も必要、一過性でない未来へと続く企業の誘致をお願いしたい。

イオン横芝生広場の整備について

樋口 利用者が更に使い易いよう、広場の整備を行う考えは。

農林水産部長 芝生の管理は機械により行われており、固定式の屋根やベンチ等を設置すると、管理上支障があるとのことで、現段階では設置は考えてない。しかし、今後施設整備等の要望が提出された場合には、施設管理会社等と協議を行い、総合的に判断したい。可搬式のベンチ等の設置は、利用者がそれぞれ持参してあり、問題ない。併せて管理上、防犯上の問題があるので管理者、利用者の意見を聞き、検討したい。

樋口 ネーミングライツ募集のお考えは。

農林水産部長 公募により名称を付けるのは支障があり、現在イオン横芝生広場として定着しており、このままの名称でお願いしたいとの施設管理会社の意向がある。

樋口 防球ネットの高さ延長をお願いしたい。最近では、羊8頭、山羊2匹が放牧中。親子連れの見物客も見かけるので、もう一度ベンチ設置のご検討を頂きたい。



イオン横芝生広場



中田 恭一 議員

質問 国・県へ要望を

答 要望していく

中田 水田活用直接支払金（転作金）の改正については、沓岐の農業にとっては大変なこと。荒廃地が増加してくる。国・県へ強い要望をお願いし

たい。燃油・資材の高騰で、農家経営も厳しい状況にある。しかし、農家としても農地を荒らさないように頑張っている。農家の現状を知ってほしい。制度改正などの状況についてもいち早く農家へ知らせしてほしい。

市長 うまく制度を活用してほしい。沓岐市も農業を守るため、国・県への要望も行っていく。



青々とした田園



山口 欽秀 議員

質問 CO2排出削減の取組について

答 CO2排出の実質ゼロを達成するには、更なる取組が必要

山口 CO2排出の多くが自治体の焼却炉である。焼却炉で燃やさずCO2を削減するかが問われている。焼却ゴミはどうなっているか。

保健環境部長 令和3年度は減少しているが、他は僅かながら増加傾向。

山口 ゴミの排出量は減っていない。ゴミが焼却されている。ここにメスを入れなければ、非常事態宣言をした壱岐市として仕事をしていないことになる。リサイクル率はどうか。

保健環境部長 平成30年が35.3%、令和元年が31.8%となっている。

山口 CO2削減のために、ゴミの減量、焼却ゴミを減らす、リサイクルを高める取組が求められているのに極めて遅れている。燃やすゴミをどう減らすかが課題だ。プラスチックの回収計画も進んでいない。生ゴミや海洋プラスチック削減も解決すべき課題だ。

高齢者の生活交通の支援について

山口 高齢者支援の取組は。

総務部長 昨年11月に初山地区において初のコミュニティバスの運行が始まり、3月までに516人の利用があった。利用者の方からは非常に好評である。今年度箱崎地区において検討が進められている。

山口 初山・箱崎の次、沼津のような地域はどう考えるか。

総務部長 コミュニティバスの運行には公共交通事業者との調整が必要であるので、事前協議をお願いしたい。

山口 沼津ではコミュニティバスは適さないのでは。買い物や病院へ行くのにバスの利用を考えたとき、バス停までの距離が遠い。セニアカーを推進すべきであり、タクシーの利用を進めた方が良い。

総務部長 利用回数、利便性、経費を考えればコミュニティバスを広めていきたい。

山口 高齢者が安心して生活していくにはセニアカーは30万円余する。支援が必要だ。タクシー利用も一人1万円の支援があれば安心して利用できる。対馬市では5,000円のタクシー券を支援している。安心な老後を保障する手立ての検討を。



武原 由里子 議員

質問 学校へ行きづらい子どもへの支援の拡充について

答 学習支援センター『太陽』。i(アイ) ネットなどの相談体制活用を

武原 昨年度壱岐市の不登校（年間30日以上欠席）の数は。

教育長 小学生1人。中学生16人。小学校は6年前は0人。

武原 昨年より7人増加。学校へ行っていないことで本人や保護者が孤立しがち。対策は。

教育長 学校教育課が窓口となり各機関が連携して対応するi(アイ) ネット活用を。※SSWや※SCが個別に対応。

武原 SSWやSCの増員も必要。不登校を学校に適應できない問題行動ととらえず、感覚や人の気持ちに敏感で傷つきやすい子どもなどの特性を十分理解し、孤立しがちな家族へのサポートも必要。糸島市には九大の佐々木研究室の先生が市からの委託を受け、子どもの居場所「みなも」を開設。壱岐でも新たな動きがある。

教育長 民間のフリースクールを保護者に紹介している。親の会や居場所づくりの場に委員会も参加し、その効果を高めていきたい。

まちづくり協議会及び壱岐市自治基本条例の検証について

武原 まち協への交付金が当初よりも減っているのでは。自治基本条例の見直しは。

企画振興部長 令和元年実施当初と交付金の予算は変わらない。

次期総合計画の見直し時期（令和5～6年度）に実施予定。

武原 三島地区の買い物支援のための交付金の加算は。

総務部長 事業者と関係者で方法など総合的に判断したい。

武原 まち協以外での地域課題解決への助成金は。

総務部長 まち協のこれまでの検証に併せて検討する。

SSW：スクール・ソーシャル・ワーカー

SC：スクール・カウンセラー

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会第98回定期総会において、長きにわたり地方自治の発展及び市政の振興に貢献された正副議長と議員が表彰されました。本市議会からも3名の議員が表彰され、6月9日 吉岐市議会定例会本会議において、表彰状の伝達が行われました。



市議会議員
20年以上表彰



中田 恭一 議員



鵜瀬 和博 議員



正副議長
4年以上表彰



豊坂 敏文 議員

※中田議員、鵜瀬議員については、全国市議会議長会表彰規定により、市議会発足までの町議会議員として勤続された2分の1の期間が市議会議員の勤続年数に通算されています。

鵜瀬 和博 議員の議員辞職について

令和4年6月23日付けで辞職願が提出され、同日の本会議で許可されました。
平成11年の旧芦辺町議会議員、初当選から長きにわたり議員を務められました。その間、正副議長や常任委員会委員長など数々の要職を歴任され、市政発展にご尽力されました。

市民の声

「議会だより第73号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

いつも市政についてわかりやすく書いており勉強になっています。吉岐市がもっと、誰にとっても住みやすい島になるといいなあと思って読んでいます。いつもありがとうございます。(30歳)

議会の様子をケーブルテレビで拝見して、長時間の為なかなか全部を聞くことが出来ない時もある為、議会だよりでよくわかり吉岐人民の為に活動されている様子を拝見しています。意見の同意と反論もあります。長い目で見て考えて私たちの意見もとり入れてほしいと思っています。(64歳)

先日、野犬に追いかけれ襲われそうになりました。命に関わることなので野犬対策を強化していただきたいです。(58歳)

週に1回でもパン食があったら子供たちも喜ぶと思います。(60歳)

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



壱岐サイクルフェスティバル

Q1 郷ノ浦町〇〇〇駐車を補修

Q2 水道使用料を月額〇〇〇円減免する

Q3 全国市議会議長会から〇名の議員が表彰

第73回クイズの答え

- ① 集合
- ② かたばる
- ③ 芦辺

第73回クイズの当選者

福富 彩加 様
 藤本 絢 様
 長嶋 淑子 様
 山川 晴子 様
 富永 和博 様
 おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

壱岐市勝本町西戸触182-5 壱岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和4年8月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

編集後記

議会広報特別委員会
 委員長 山川 忠久
 副委員長 武原由里子
 委員 樋口伊久磨
 山口 欽秀
 植村 圭司
 清水 修
 中田 恭一

よく「ケーブルテレビで議会放送を見たよ」と、声掛けして頂けるようになりました。

初めは「見方が分からない」と言われていましたが、だんだん定着してきた感じがします。「百聞は一見に如かず」とおりで、議会を「見てもらうこと」で市政への関心が高まればと思います。

政治については「無関心」が一番いけません。知らないうちに世の中がドンドン変わって、「どうしてこうなった?」となってしまうのは遅すぎでしょう。

日本と国境を接する国が戦争をしている状態です。壱岐のことだけでなくグローバルな視点でものごとを考えることが、より大事になったと感じます。

そして、元首相が銃撃に倒れるという衝撃的な事件も起きました。言論を「力」で封殺する蛮行が許されるはずがありません。

戦後77回目の夏。民主主義を守り抜く誓いを新たにせねばと強く思います。

植村 圭司

お知らせ

壱岐市ホームページ
<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

壱岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521
 長崎県壱岐市勝本町西戸触182-5
 TEL : 0920-42-1114
 FAX : 0920-42-0096
 【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp
 【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>

